

試験科目、合格要件

高等学校卒業程度認定試験に合格するには、各教科の必修の科目に合格する必要があります。

教科	試験科目	科目数	要件
国語	国語	1	必修
※4 地理歴史	世界史 A、世界史 B	1	2科目のいずれか1科目必修
	日本史 A、日本史 B 地理 A、地理 B	1	4科目のうちいずれか1科目必修
※4 公民	現代社会	1 又は 2	「現代社会」1科目 又は 「倫理」及び「政治・経済」の2科目 } いずれか必修
	倫理		
	政治・経済		
数学	数学	1	必修
※4 理科	科学と人間生活	2 又は 3	以下の①、②のいずれかが必修 ①「科学と人間生活」の1科目と「物理基礎」、「化学基礎」、 「生物基礎」、「地学基礎」のうち1科目（合計2科目） ②「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」 のうち3科目（合計3科目）
	物理基礎		
	化学基礎		
	生物基礎		
	地学基礎		
外国語	英語	1	必修

※1 既に合格している科目、免除されている科目を受験することはできません。

※2 合格要件（合格に必要な科目数）を超えて受験することはできません。（高等学校の単位認定のために高等学校卒業程度認定試験を受験する場合も含む）

※3 全ての科目の免除を受けて、全科目合格者となることはできません。最低1科目以上、受験して合格する必要があります。

※4 「地理歴史」、「公民」、「理科」は、各教科の中で受験する科目を選択する必要があります。特に「公民」、「理科」については次ページの【試験科目の選択方法について】をよく確認してください。

※5 「世界史A/B」、「日本史A/B」、「地理A/B」の「A」か「B」かは試験当日に選択します。

【合格に必要な全ての科目について免除要件を満たしている方へ】

合格に必要な全ての科目について免除要件を満たしている場合、全ての科目の免除を受けて、全科目合格者となることはできません。最低でも1科目（合格要件を満たすために必要となる科目）は免除申請をせず受験をしてください。例えば、【国語】を免除申請せず受験し、残りの必要な科目については免除申請をすると【国語】を合格した時点で合格要件が整い、全科目合格者になります。

また、合格要件を超えての受験、免除申請はできませんので御注意ください。例えば、【世界史A】を免除申請し、【世界史B】を受験するということはありません。合格要件を超えてしまいます。

【高等学校での単位認定のために高等学校卒業程度認定試験を受験する方へ】

試験科目の合格をもって高等学校の単位として認定されるかどうかは、各学校長の判断によります。したがって、高等学校での単位認定のために受験を希望する場合は、あらかじめ在籍する高等学校に確認の上、出願してください。

ただし、高等学校卒業程度認定試験の合格要件（合格に必要な科目数）を超えて受験することはできません。

【大学入学資格検定（大検）の科目合格者の方へ】

平成16年度までの大学入学資格検定（大検）の科目合格者のうち、既に合格している科目、免除されている科目をもって、高等学校卒業程度認定試験の合格要件を満たしている方は受験できません。上記の表及び免除要件を確認の上、合格要件を満たしている場合は「合格の申請」をすることで、高等学校卒業程度認定試験合格者となることができます。